

教育広報専門委員会

第35回教育広報専門委員会議事録

日 時 平成13年5月17日(木) 10時00分

場 所 総合情報処理センター4F「計算機システム研修室」

出席者 山下佑介(人文)、高梨一彦(医短)、市村雅一(理工)、張樹槐(農生)、
丹波澄雄(センター)、吉岡良雄(センター長)、青木博子(センター事務)

議題1. 研究開発報告会について

以下のように決定した。

- ・平成11年度及び12年度に採択された課題についての報告会を以下の要領で開催する。

日時：6月15日(金) 10:00~11:40 午前の部
13:00~14:00 午後の部

場所：総合情報処理センター4F「計算機システム研修室」

発表時間は1件につき15分、質疑応答5分

- ・この報告会の開催をINFO-HIRO21、センター利用者への電子メール、センターのWEBページを通じて広報する。
- ・センターから発表予定者に連絡をし、時間調整の上プログラムを作成する。プログラムはセンターWEBページに載せる。タイミングが合えばINFO-HIRO21にも掲載する。

議題2. 「HIROIN」投稿規定について

原案を元に議論し、修正の上、新规定が了承された。

議題3. 「TOPIC」との共催講演会について

丹波委員から、講演会の内容をセキュリティー関連の話にしぼって考えたらどうか、との意見が出され、その方向で進める事が了承された。引続き丹波委員と張委員が中心となって具体案を作っていくこととした。

第36回教育広報専門委員会議事録

日 時 平成13年7月19日(木) 10時00分

場 所 総合情報処理センター4F「計算機システム研修室」

出席者 高梨一彦(医短)、伊藤成治(教育)、市村雅一(理工)、張樹槐(農生)、
丹波澄雄(センター)、青木博子(センター事務)

議題1. HIROIN No.17について

- 1) 2年後の春に予定されているセンターのシステム更新のための仕様策定作業がこの秋から始まる。これを踏まえて利用者から現在のセンターのシステムに対する意見(利用形態、問題点、要望)を記事にしてもらおう事とした。依頼先は以下の通り。
 - ・共通教育情報処理分科会
 - ・各部署のサテライト端末管理者
 - ・研究用にセンターのマシンを使用している人
 - ・センターの次期システムに要望を持っていると思われる人
(理工学部知能機械システム工学科)
- 2) セキュリティー情報に関する記事を掲載する。
 - ・半年間に学内で生じた事例、その原因、対策に関する記事をセンターに依頼する。この記事はできれば今後毎回HIROINに掲載する。

- ・その他セキュリティ関連の記事について高梨委員が検討の上可能であれば掲載する。
- 3) 例年通りセンターのシステム利用状況報告の記事を掲載する。
- 4) 6月に行なわれたセンター研究開発報告会の総評記事を技術専門委員会委員長へ依頼する。
- 5) 編集後期：今回は丹波委員が担当する。
- 6) 巻頭言は中村副学長に依頼する。
- 7) 表紙(扉絵)については市村、丹波両委員で検討する。
- 8) その他の記事を募集する。
- 9) 原稿締め切りは8月31日(金)とする。

第37回教育広報専門委員会議事録

- 日 時 平成13年9月14日(金) 10時00分
 場 所 総合情報処理センター4F「計算機システム研修室」
 出席者 高梨一彦(医短)、伊藤成治(教育)、市村雅一(理工)、張樹槐(農生)、丹波澄雄(センター)、青木博子(センター事務)
- 議題1. HIROIN No.17 について
 ・掲載予定の原稿をチェックし、内容を確認した。
- 議題2. HIROINの別刷りにについて
 ・HIROIN別刷りのフォーマットについて議論し、HIROIN掲載記事の全てのページのヘッダ部分に、掲載誌名、巻、ページ、発行年の情報を載せる事に決定した。

第38回教育広報専門委員会議事録

- 日 時 平成14年1月21日(月) 10時00分
 場 所 総合情報処理センター4F「計算機システム研修室」
 出席者 高梨一彦(医短)、伊藤成治(教育)、市村雅一(理工)、張樹槐(農生)、丹波澄雄(センター)
- 議題1. HIROIN No.18 について
 以下のように決定した。
- 1) 表紙(扉絵)については理工学部児玉教官に依頼して気象衛星TRIMMの画像データを提供してもらう。
 - 2) 巻頭言は昆副学長に依頼する。
 - 3) 解説記事などはいつも通り募集を行なう。
 - 4) センターにセキュリティ関連の記事(主としてウィルス等の被害報告)を依頼する。
 - 5) 12月に開いたセンター利用者懇談会の記事を掲載する。
 - 6) 昨年開かれた「研究開発報告会」の報告記事を技術専門委員会委員長に改めて依頼する。
 - 7) センターの新組織と将来のビジョンについての記事をセンター長へ依頼する。
 - 8) 平成12年度分の研究開発報告(3件)を掲載する。
 - 9) 管理委員会、運営委員会、ネットワーク専門委員会、技術専門委員会、教育広報専門委員会、VOD専門委員会の各委員長へ委員会報告の原稿を依頼する。
 - 10) 編集後記は張委員が担当する。
 - 11) 原稿締め切りは2月末日とする。
- ここでHIROIN別刷りのformatについて議論があった。前回のやり方では偶数ページから始まる記事を別刷りにした場合表紙が別記事の最終ページになってし

まう、という問題が指摘されたが、次号では「解説記事等は原則奇数ページから始まるようにする」ことで対応する事となった。

議題2. その他

1) 研究開発報告会について

昨年度に引き続き来年度も6月か7月に開くこととした。次期教育広報委員会へ引き継ぐ。尚対象となる平成13年度採択者には年度内に予め通知をしておく。

2) 新入生歓迎パンフレットについて

伊藤委員が担当することとなった。

報告事項

- 1) 委員長から現在運営委員会で議論されている各種専門委員会の見直し案について報告があった。